

■実技試験及び音楽の基礎的能力試験 試験内容及び課題曲

1. 実技試験課題曲

I. 声楽専攻

演奏時間 6 分程度の自由曲（任意の曲）

- (1) 演奏曲目は複数になっても構いませんが、演奏時間の合計が 6 分程度になるようにしてください。5 分未満の場合は失格になることがあります。
- (2) 暗譜で演奏してください。
- (3) アリアは原則として、原調、原語で演奏してください。
- (4) 演奏部分を当日指定することがあります。
- (5) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (6) 伴奏者は本学で用意します。

II. 器楽専攻（弦楽器コース）

器楽専攻弦楽器コース 共通事項

- (1) 繰り返しなしで暗譜にて演奏してください。
- (2) 課題曲・自由曲ともに、伴奏なしで演奏してください。
- (3) 時間の都合により演奏をカットする場合があります。
- (4) ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロの課題曲 (b) については番号を、ヴィオラの課題曲 (c) については曲名を、自由曲については作曲者名と曲名を、弦楽器提出用紙に**欧文**で記入してください。

○ヴァイオリン

(1) 課題曲

(a) Carl Flesch: Scale System より E-dur

No. 5 全部、No. 6 (1～4 小節)、No. 7 (1～4 小節)、No. 8 (1～4 小節)

No. 5 のスラーは、C-dur に準じます。重音のスラーは 4 分音符単位とします。

(b) N. Paganini: 24 Capricci Op. 1 より任意の 1 曲。

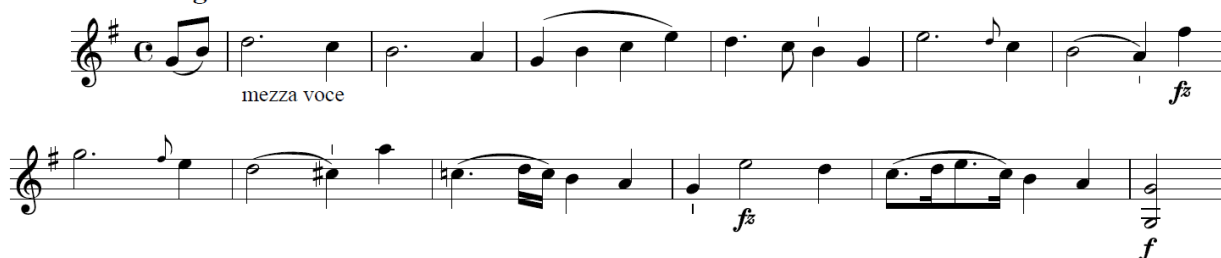
(2) 自由曲

古典派以降の任意のヴァイオリン協奏曲の第 1 楽章。カデンツァを含みます。

■面接試験の冒頭で実施する初見視奏の過去問題（令和 7 年度出題）は以下のとおりです。なお、試験の前に 5 分程度の予見時間があります。予見時間中は楽器を弾いて構いません。

Violin

Allegro



○ヴィオラ

(1) 課題曲

(a) Carl Flesch: Scale System より任意の調

No. 5 全部 リズムとスラーは、C-dur に準じます。

(b) B. Campagnoli: 41 Caprices Op. 22 より任意の 1 曲

(c) J. S. Bach: 6 Suiten für Violoncello solo より BWV1007～1009 の任意の楽章。

(2) 自由曲

古典派の任意の協奏曲の第 1 楽章。カデンツァを含みます。

■面接試験の冒頭で実施する初見視奏の問題例は以下のとおりです。なお、試験の前に 5 分程度の予見時間があります。予見時間中は楽器を弾いて構いません。

Viola

Andante poco Allegretto



○チェロ

(1) 課題曲

(a) J. Loeb: Gammes et arpèges より D-dur

4 オクターブの音階、4 オクターブの分散 3 度を 4 つずつのスラーで。

4 オクターブのアルペッジョを 3 つずつのスラーで。

2 オクターブの 3 度重音、2 オクターブの 6 度重音を 2 つずつスラーで。

(b) J. L. Duport: Studies for Cello より任意の 1 曲

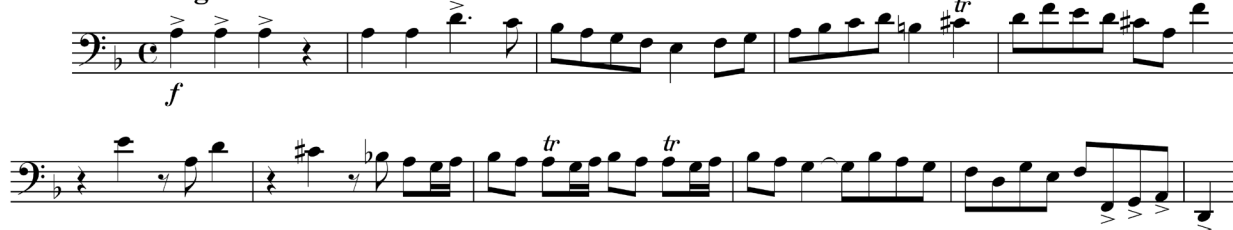
(2) 自由曲

古典派以降の任意のチェロ協奏曲の第 1 楽章。カデンツァを含みます。

■面接試験の冒頭で実施する初見視奏の問題例は以下のとおりです。なお、試験の前に 5 分程度の予見時間があります。予見時間中は楽器を弾いて構いません。

Violoncello

Allegro



○コントラバス

弦楽器提出用紙のコントラバス受験者記載欄に、楽器借用希望の有無及び実技試験時のコントラバス椅子使用希望の有無に○を付けてください。

(1) 課題曲 (a)、(b) 共にオーケストラチューニングで演奏してください。

(a) 音階 G-dur 2 オクターブ 譜例参照

譜例



(b) J. Hrabě: 86 Etüden より Nr. 25

(2) 任意の自由曲

○ハープ

ハープの受験者は、本学で用意した楽器で演奏してください。楽器の持込は不可。

(1) 課題曲

(a) E. Larivière: Exercices et Études Op. 9 より No. 36 (1ère Étude)

(b) G. F. Handel: Harp Concerto in B flat major Op. 4 No. 6 HWV294 より
第1楽章 (Grandjany 版)

(2) 任意の自由曲 (5分程度)

Ⅲ. 器楽専攻（管打楽器コース）

伴奏者は本学で用意します。演奏の直前に伴奏者と 30 秒程度の打ち合わせができます。

○フルート

- (1) A. B. Fürstenau: 24 Studies (Bouquet des Tons) Op. 125 より
No. 10, 23 から当日指定します。
- (2) W. A. Mozart: Concerto in G major K. 313 より第 1 楽章
カデンツァなし。演奏範囲は、当日指定します。
- (3) G. Fauré: Fantaisie Op. 79 より Andantino
(1)、(2)、(3)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○オーボエ

下記より当日指定します。

- (1) W. Ferling: 48 Etudes Op. 31 より No. 1～18
G. Ph. Telemann: Twelve Fantasias for Flute without Bass TWV40: 2-13 より No. 2
- (2) W. A. Mozart: Oboe Concerto in C K. 314 より第 1 楽章（カデンツァ無し）
(1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○クラリネット

- (1) E. Cavallini: 30 Capricci per Clarinetto (Ricordi 版) より
No. 19, 22 から当日指定します。繰り返しなしで演奏してください。
- (2) E. Bozza: Fantaisie Italienne pour Clarinette et Piano (Leduc 版)
(1)、(2)いずれも暗譜の必要はありません。

○ファゴット

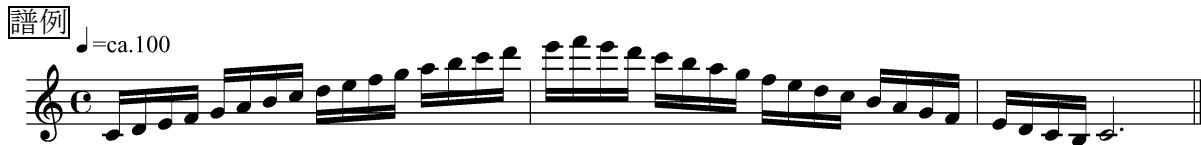
- (1) J. Weissenborn: Bassoon Studies for Advanced Pupils Op. 8 vol. 2 より
No. 20, 21, 23, 29 の中から 2 曲を当日指定します。
- (2) G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: fl 第 1、第 2 楽章
繰り返しなしで演奏してください。
(1)、(2)いずれも版の指定はしません。また、暗譜の必要はありません。

○サクソフオーン

(1) 音階

譜例の形の音階を各調（♭は6つ、♯は5つまで）より当日指定します。

テンポは4分音符=ca. 100 とし、アーティキュレーションは、当日指定します。



(2) W. Ferling: 48 Etudes より

No. 1 と 2、No. 5 と 6、No. 13 と 14、No. 19 と 20、No. 27 と 28、No. 31 と 32、No. 35 と 36 のいずれかを当日指定します。版の指定はしません。

(3) 下記の選択課題曲 3 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。

- ① Roger Boutry: Divertiment pour Saxophone Alto et Orchestre a Cordes ou Piano (Leduc 版)
より第 1 楽章
- ② Jules Demersseman: Fantaisie sur un thème original (使用版は自由)
- ③ A. Glazounov: Concerto en Mi ♭ Op. 109 (Leduc 版) より冒頭から練習番号 16 まで

(1) 音階は暗譜で演奏してください。(2)、(3)は暗譜の必要はありません。

○ホルン

(1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。

2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。

(2) W. A. Mozart: Konzert für Horn Nr. 4 K. 495 (Bärenreiter 版) より

第1楽章 カデンツァなし

暗譜の必要はありません。

○トランペット

(1) 音階 J. B. Arban: Complete Grand Method (ISM Collection 全音楽譜出版社)

65～81 ページの 4、19、25、31、38、42、43、44、47、53、59、65、70～81 の中より
当日指定します。暗譜の必要はありません。

(2) 下記の選択課題曲 2 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。暗譜の必要はありません。

- ① T. Charlier: Solo de Concours (Schott 版)
② E. Bozza: Rustiques (Leduc 版)

○トロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) 下記の選択課題曲 5 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。演奏を途中でカットする場合があります。暗譜の必要はありません。
 - ① F. David: Concertino in Eb Op. 4 (Zimmermann 版) より第 1 楽章、第 2 楽章
 - ② E. Sachse: Concertino in Bb (International Music Company 版)
 - ③ A. Guilmant: Morceau Symphonique Op. 88 (Schott 版または Kalmus 版)
 - ④ E. Bozza: Ballade Op. 62 (Leduc 版)
 - ⑤ E. Ewazen: Sonata for Trombone & Piano (Southern Music 版) より第 1 楽章

○バストロンボーン

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) 下記の選択課題曲 5 曲より 1 曲を選択し、演奏して下さい。また、選択した曲は番号及び曲名を提出用紙に記入してください。演奏を途中でカットする場合があります。暗譜の必要はありません。
 - ① F. David: Concerto (Concertino) in Bb for Bass Trombone (Zimmermann 版)
より第 1 楽章、第 2 楽章
 - ② E. Sachse: Concerto (Concertino) in F for Bass Trombone (Zimmermann 版)
 - ③ Alexey Lebedev: Concerto No. 1 (Hofmeister 版)
 - ④ E. Bozza: New Orleans (Leduc 版)
 - ⑤ G. Ph. Telemann: Sonata in F minor TWV41: f1 (International Music Company 版)

○ユーフォニアム

- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
- (2) J. Demersseman: Grande fantaisie sur Don Juan de W. A. Mozart (Billaudot 版)
繰り返しなしで演奏してください。暗譜の必要はありません。

○チューバ

- C 管か Bb 管を使用してください。
- (1) 音階 長調と短調ひとつずつを当日指定します。
2 オクターブを任意の形で、暗譜で演奏してください。
 - (2) Alexey Lebedev: Concerto No. 1 for Tuba and Orchestra (Hofmeister 版)
暗譜の必要はありません。

○パーカッション

スネアドラム及びスタンドは各自持参したものを、ティンパニ及びマリンバは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。全ての楽譜は各自が用意してください。全て暗譜の必要はありません。

スネアドラム

- (1) All-American Drummer (Ludwig Masters 版) より

Wilcoxon's 132nd

繰り返しなしで演奏してください。

- (2) Heinrich Knauer: Kleine Trommel Schule (Hofmeister 版) より 25 番

ティンパニ

- (1) G. F. Händel: Der Messias HWV56 より Hallelujah (ピアノ伴奏付き)

ピアノ伴奏譜は Breitkopf 版 (Edition Breitkopf 2419)を使用

マリンバ

- (1) Morris Goldenberg: Modern School for Xylophone, Marimba, Vibraphone

Musical Interpretations and Editing by Anthony J. Cirone (Alfred 版) より

39 ETUDES V (繰り返しなし)

○マリンバ

スネアドラム及びスタンドは各自持参したものを、マリンバは本学の楽器を使用してください。演奏を途中でカットする場合があります。

スネアドラム

- (1) [楽譜④] (次ページ参照) を演奏してください。暗譜の必要はありません。

マリンバ

- (1) Gordon Stout: Two Mexican Dances for Marimba より 1 番

繰り返しなしで演奏してください。

- (2) C. O. Musser: Etude Op. 11 No. 4

- (3) C. O. Musser: Etude Op. 6 No. 8

(1)、(2)、(3)いずれも暗譜で演奏してください。また、版の指定はしません。

A

[illegible]

2. 音楽の基礎的能力試験

・ピアノ

作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

音階：Hanon No. 39 より、

- ① C-Dur と a-moll
- ② G-Dur と e-moll
- ③ D-Dur と h-moll
- ④ A-Dur と fis-moll
- ⑤ F-Dur と d-moll
- ⑥ B-Dur と g-moll
- ⑦ Es-Dur と c-moll

上記①～⑦の中から当日指定します。暗譜で演奏してください。

(注) 長調の音階は繰り返しなし。短調の音階は和声的短音階を1回弾いた後、続けて旋律的短音階を1回弾き、終止形をつけて終わる。

・ソルフェージュ

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

新曲視唱

歌詞を伴わない初見視唱1題

聴音

単旋律課題1題

4声体和声課題1題（器楽専攻弦楽器コースのみ）

・楽典

作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コースの志願者に課します。

所要時間は40分程度。

音楽の学習に必要な基礎知識一般

■令和 8 年度学校推薦型選抜・総合型選抜 試験問題

I. 器楽曲作曲（作曲専攻作曲コース）

次の 2 つのモチーフのうち、どちらかをうい器楽曲を作曲しなさい。

テンポ、強弱、音域、形式および楽器編成は自由。

②はアーティキュレーションも自由とする。

① 

② 

☆注 最後の音符の長さは自由。

II. 音楽学の基礎的能力試験（作曲専攻音楽学コース）

【試験問題】

1. 全文を訳してください。

（英文省略）※

出典：Timothy Rice. *Ethnomusicology: A Very Short Introduction*. New York: Oxford University Press, 2014.

2. 【別紙】の文章①と②を読み、「音楽を研究すること」について感じ考えたことを、自由に論じてください。なお、文字数の制限はありません。

（別紙省略）※

出典：『徒然草』第五十二段より

出典：小島美子「狭い音楽観からの解放」（東谷護編著『教養教育再考——これからの教養について語る五つの講義』ナカニシヤ出版、2019 年より）

【出題の意図】

学部における音楽学研究に必要な、外国語の能力および、読解力、論述力を備えているかを問う。

※本学管理棟 3 階 入試課において閲覧できます。

（閲覧時間 平日午前 9 時から午後 5 時まで）

Ⅲ. 初見視奏（器楽専攻弦楽器コース（コントラバス・ハープを除く））

令和8年度はヴィオラおよびチェロは実施しなかったため、ヴァイオリンのみ掲載しております。

（予見時間は 5 分程度。）

Violin

Thema
Andante
con espressione

The musical score is written on two staves in treble clef with a key signature of two sharps (F# and C#) and a 6/8 time signature. The first staff contains the first 10 measures of the piece, with fingerings 1, 1, 0, 1, 3 indicated above the notes. The second staff contains the next 10 measures, with a fermata over the 11th measure. The piece ends with a double bar line at the end of the 20th measure.

※ヴィオラおよびチェロの問題例は学生募集要項に掲載しております。

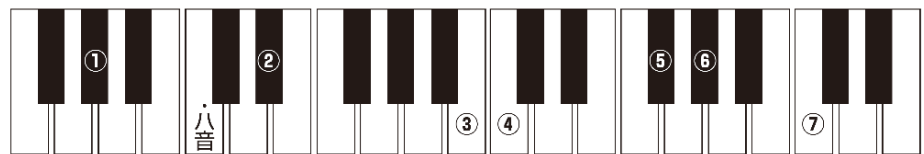
IV. 楽典（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

【試験問題】

譜例は、19 世紀初頭に N. パガニーニ (Niccolò Paganini, 1782-1840) によってヴァイオリンのために書かれた《24 のカプリース》op.1 より、第 11 曲の最初の 18 小節である。この譜例を見て、以下の各問いに答えなさい。なお四角で囲まれた数字は小節番号を示している。また譜例は試験問題に適するよう原曲から一部改変してある。

1. **A**～**C**の音程を日本語で答えなさい。ただし複音程は単音程に直して答えること。また転回音程同士（例：「ウとオ」）および異名同音程同士（例：「ウとオ」）の音程を、「例」を除きそれぞれ二組ずつ記号で答えなさい。なお、同じ記号を重複して使用してもよい。
2. **A**～**E**に示されている箇所では鳴らされる各和音の種類（例：「長三和音」等）とその転回形（例：「基本形」「第 1 転回形」等）を答えなさい。
3. 音符が隠された **f**、**g**、**h**、**i** の箇所では、下記の鍵盤上の数字に対応する音が以下のように鳴らされる。譜例に記譜すべき音を、それぞれ五線譜上に全音符で記入せよ。

- (1) **f** → ① + ② + ④ + ⑦
 (2) **g** → ⑤
 (3) **h** → ③
 (4) **i** → ⑥



4. **Y** の旋律（最も上に書かれているパート）を階名で読むとどのようになるか、以下の選択肢の中から選び、記号で答えなさい。
 - a. ミ・ソ・ファ・ミ・レ・ド
 - b. ソ・シ・ラ・ソ・ファ・ミ
 - c. ド・ミ・レ・ド・シ・ラ
 - d. シ・レ・ド・シ・ラ・ソ
5. **Z** の部分を増 4 度上げて移調した場合に必要な臨時記号を、解答用紙の音符に書き加えなさい。
6. 以下の文章は、譜例の音楽的構造について、調の変遷を中心に説明したものである。下線部分に正しいと思われる言葉を下枠の選択肢より選び、番号で答えよ。ただし、同じ番号を重複して使用してはいけない。

この曲は、開始わずか 2 小節目の終わりで早くも ア にあたる イ からの借用——すなわち一時的な転調——を試みるものの、曲はあくまで明確な ウ によって幕を開ける。やがて 7 小節目では 9 小節目から始まる転調への布石が打たれ、8 小節目でいったんの終止を迎えるが、その和音は主和音ではなく エ 和音であるため、安定よりもむしろ「次へ進め」と促すような緊張を残す。

9 小節目からは、主調から見て オ の ア という関係の調へと転じるが、この調、カ は主調からみて近い調とは言えない。しかしだからこそ、8 小節目までが主題の提示であったことが一層くっきりと浮かび上がるのだ。やがて カ がしばらく続いたのち、14 小節目の終わりで音楽はその ア にあたる キ へと移る。同時に特定のリズム音型が様々な和音の上でくり返され、波打つような響きが音楽をたゆたわせる。その効果として音楽はさらに流動的になり、次のセクションへの橋渡しの役割を演じるのである。

- | | | | | | | |
|---------|--------|---------|----------|----------|---------|--------|
| 1. 属調 | 2. 平行調 | 3. 下屬調 | 4. 同主調 | 5. ハ長調 | 6. ヘ長調 | 7. ト長調 |
| 8. ハ短調 | 9. ニ短調 | 10. イ短調 | 11. 変ロ長調 | 12. 変ホ長調 | 13. ト短調 | |
| 14. ヘ長調 | 15. 終止 | 16. 軸 | 17. 離脱 | 18. 属 | 19. 下屬 | |

7. この譜例全体を ♩ = 72 で演奏した場合、演奏時間はどのようになるか、「秒」の単位で答えなさい。ただし演奏に際してテンポはまったく揺れないものとする。
8. 和音 **C** が属する短調を下屬調とする調の音階の上行形のみを、バス譜表上に全音符および調号を用いて、主音から主音まで書きなさい。なお短調の場合は旋律短音階で答えること。

[譜例]

Andante

Violin

The score is for a Violin part in 3/4 time, marked Andante. It consists of 18 measures. The notation includes various musical symbols such as notes, rests, trills, and dynamic markings. Several measures are annotated with boxed letters and Japanese characters:

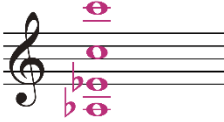
- Measure 1: Boxed '1', character 'ア'.
- Measure 2: Boxed '2'.
- Measure 3: Boxed '3', character 'イ', boxed 'A'.
- Measure 4: Boxed '4', character 'ユ'.
- Measure 5: Boxed '5', character 'I'.
- Measure 6: Boxed '6', character 'tr'.
- Measure 7: Boxed '7', character 'f'.
- Measure 8: Boxed '8', character 'g'.
- Measure 9: Boxed '9', character 'Y', boxed 'B', character 'オ'.
- Measure 10: Boxed '10', character 'カ'.
- Measure 11: Boxed '11', character 'Z', boxed 'C'.
- Measure 12: Boxed '12', character 'tr', character 'キ'.
- Measure 13: Boxed '13', character 'ク'.
- Measure 14: Boxed '14', character 'h', boxed 'D', boxed 'E'.
- Measure 15: Boxed '15', character 'tr'.
- Measure 16: Boxed '16', character 'コ'.
- Measure 17: Boxed '17', character 'i'.
- Measure 18: Boxed '18'.

[解答]

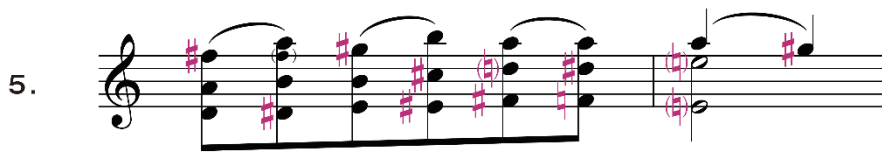
1. (音程) ア 短7度 イ 増6度 ウ 増4度 エ 長2度 オ 減5度
 カ 短6度 キ 増1度 ク 完全4度 ケ 長3度 コ 短2度

(転回音程) ウとオ アとエ カとケ
 (異名同音程) ウとオ アとイ キとコ

- | 2. | 和音の種類 | 転回形 | 和音の種類 | 転回形 |
|----|---------------|--------------|-----------------|--------------|
| A | <u>減三</u> 和音 | <u>第1転回形</u> | B <u>長三</u> 和音 | <u>基本形</u> |
| C | <u>属七の</u> 和音 | <u>第1転回形</u> | D <u>減七の</u> 和音 | <u>第3転回形</u> |
| E | <u>短三</u> 和音 | <u>第2転回形</u> | | |

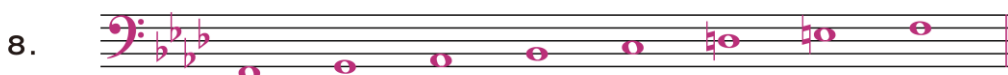
3. (1) f:  (2) g: 
- (3) h:  (4) i: 

4. a.



6. ア 2. イ 10. ウ 5. エ 18. オ 4. カ 12. キ 8.

7. 45 秒



V. 聴音

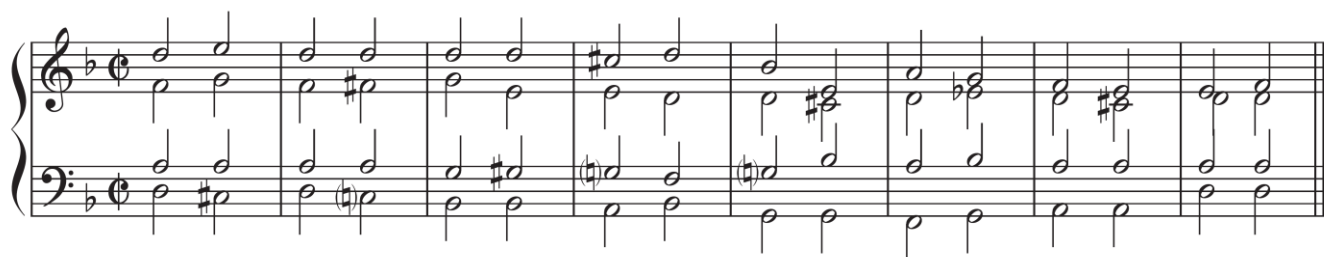
・旋律（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（主音及び主和音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20 秒間隔で、通奏 1 回の後、4 小節ごとに 4 回の演奏を行う。4 回目は次の 4 小節を続けて演奏し、最後に通奏を 1 回行う。演奏終了後 1 分間の時間を与える。）



・四声（器楽専攻弦楽器コース）

（最初に主音を与える。小節数、拍子、調性の指示は有り。テンポの指示は無し。20 秒間隔で、通奏 7 回の演奏を行う。演奏終了後 1 分間の時間を与える。）



VI. 新曲視唱（作曲専攻音楽学コース、器楽専攻弦楽器コース・管打楽器コース）

（予見時間は 1 分 30 秒。主和音及び開始音を与える。）

Moderato

4

7

10

mf

f

mp

f

sub. p

f

mp

rit. -----